



①ビニールハウス内で花きの生産・流通の現状や課題などを意見交換しました（JAみやぎ登米花卉部会）②介護施設で入所者の皆さんにやさしく声を掛けて話をする県知事③登米産農産物を使ったとん汁と新米のおにぎりをおいしそうに食べました（南みんなの家）

村井宮城県知事が県内の企業やNPO、各種団体などを視察する「みやぎの現場訪問事業」が10月16日、市内で開催されました。

この事業は「衆知を集める県政」の実現を目指し、県知事が県民から意見を聞いて、県政に反映させることを目的に平成18年度から開催。県合同庁舎が設置されている7圏域を毎年訪問することになっており、市では昨年の8月に続く開催となりました。

最初の訪問は、全国的にも

村井県知事が市内の企業や集団組合を訪問

取り組みが少ない花き部門でエコファーマーの認定を受けて、環境保全型の栽培を進めている「JAみやぎ登米花卉部会（千葉胤幸部会長・迫）千葉さんが所有するビニールハウス内で、キク、ストック、カーネーションなどの各専門部長や関係者らと、現状や課題などを意見交換しました。

続いて訪問したのは、小規模多機能介護施設「南みんなの家（猪又昇代表・中田）」市内で唯一、社会福祉法人以外でショートステイを実施して

いる施設で、グループホームのサービスも提供しています。県知事は施設利用者一人一人と会話をし、新米のおにぎりや登米産の農産物を使ったとん汁を堪能しました。

その後、南東北明進工業（中田）、遠山之里、ヤマカノ醸造（登米）、県食肉流通公社、南おとちグリーンステーション（米山）、津山木工芸品事業協同組合（津山）を訪問。それぞれの企業や組合で、従業員や関係者らと活発な意見交換が行われました。

市では、携帯電話用のホームページ「モバイルとめ」を作成し、11月1日から公開します。休日当番医やバス時刻表、施設案内など生活に関わりの深いものを中心に掲載していますので、ご活用ください。

【掲載項目】

- 休日当番医 ●献血日程 ●施設案内 ●交通機関 ●蔵書検索 ●各掲示板（市のスケジュール、防災情報、不審者情報）

施設案内	市役所各部署のほか、民間を含む病院やガソリンスタンドなどの住所、電話番号、地図（一部）の情報を掲載しています。また、地域や項目で絞り込み検索ができるほか、施設名称などの文字検索にも対応しています。
交通機関	【市民バス】路線ごとはもちろん、停留所名での検索ができます。【高速バス】迫、登米発着
蔵書検索	登米図書館、中田図書館の蔵書検索ができます。
スケジュール 掲示板	閲覧のほか地域の行事、サークルの行事など携帯からでも登録が可能です。
防災・不審者情報	これまで発信した情報を見ることができます。また、メール受信の登録・解除ができます。

【問い合わせ】総務部市長公室 ☎0220 (22) 2090
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



三陸縦貫自動車道は、仙台市を起点として岩手県宮古市に至る延長約220kmの一般国道の自動車専用道路です。平成19年6月9日には桃生津山ICまで開通し、現在その以北区間について工事が進められています。市内各地では、土工や橋梁などの工事が最盛期を迎えており、桃生津山IC～登米IC（仮称）間の平成20年度内開通、北上川を渡り国道398号までの平成21年度内開通を目指しています。今月号では、現在の工事状況を紹介します。

三陸縦貫自動車道の工事状況

- 豊里地内では、大部分の盛土工事を終え、市道などを横断させるための函渠（四角形の構造物）工事が行われています。
- 鴛波トンネル（豊里・登米境）では、電気設備などの設置工事が行われています。
- 登米地内では、鴛波トンネル北側の切り土や県道築館登米線をまたぐ日野渡橋の下部工（土台部分）、市道などを横断させるための函渠工事が行われています。
- 中田地内では盛土や登米IC橋（仮称）の下部工工事が行われています。
- 北上川を渡る新米谷大橋（仮称）では橋げたを架ける工事が行われています。
- 東和地内では、切り土や盛土、国道398号をまたぐ米谷高架橋（仮称）の下部工工事が行われています。

※市民皆さんにはご不便・ご迷惑をお掛けしますが、工事へのご理解とご協力をお願いいたします。

※仙台河川国道事務所では、ホームページで三陸縦貫自動車道の工事状況などの情報を提供しています。

【URL】<http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>



鴛波トンネル南側坑口の様子



下部工工事の進む日野渡橋

【問い合わせ】

東北地方整備局 仙台河川国道事務所 南三陸国道出張所
 ☎0225 (96) 2004

登米IC（仮称）の開通を目指して
工事が進む三陸縦貫自動車道

自慢のイベントに大勢の来場者がにぎわい

豊年かかし祭り/佐沼秋のフリーマーケット

秋深まる10月、市内で自慢のイベントが行われました。第2回豊年かかし祭り（佐沼大通り商店街協同組合主催）は14日、同商店街通りで開催。会場には工夫を凝らした「かかし」118体が展示されたほか、マグロ解体ショーやおにぎりの早食い競走、マジックショーなども行われ、大勢の人でにぎわいました。また、東北最大を誇る第11回佐沼秋のフリーマーケット（佐沼中央商店会主催）は10月21日、中江中央公園で行われました。この催しは、公園や市役所周辺の駐車場などを会場にした広大な販売エリアが特徴。衣類や雑貨、各種グッズなど約700店でさまざまな商品が販売され、訪れた人たちはお目当ての掘り出し物やお宝品を購入していました。ステージでは、佐沼小吹奏楽部による演奏会や地元登米町出身の歌手、大谷優子さんの歌謡ショーなどのイベントも開催。レスキュー・消防体験や大抽選会、「ジャンボのり巻き100斤に挑戦」などもあり、来場者は秋晴れの日をフリーマーケットで楽しみました。



自慢のかかしが展示されたかかし祭り



大勢の来場者が訪れたフリーマーケット